

祝 関西池田記念大講堂 基本構想を発表



山内 関西局長

関西池田先生の師弟 常勝の城「関西池田記念大講堂」の基本構想と完成予想図が、本部幹事会の席上で発表された。

大阪市内の建設地は、大坂の関区、大川に沿って西へ行けば、「大坂大会」が行われた「大坂大会」大阪中央公会堂も、1956年(昭和31年)の大阪の戦いから、70年を刻む2026年の完成を目指し、建設が進むことになった。



本部幹事会へのメッセージで先生は、山田先生の言葉を通して、「二つの城」をつくるのではないかと呼びかけ、「二つの城」と「福運城」の二つの城を紹介した。

2026年秋に完成予定

「福運城」を通しては「健康長寿」「三往永遠にわたる生命の凱歌を」と、各人の功徳あふれる勝利を望んだ。

今、関西への師の期待に、共戦の友の心は燃えている。一人一人が対話に挑み、福運あふれる凱歌の城を築く決意で前進した。

報恩の心で全てに勝利を

「関西池田記念大講堂」の基本構想が発表され、いよいよ建設が進められます。皆さま、大教におめでとございませう。

座談会の参加者を対話大の活動者にして、全てで同志に励まし声を届け、新しい拡大に燃え込めよう。



常勝気流 地域貢献の友に拍手!

地域貢献の友に拍手! 今年15日、部の日誌周年を迎えた地域。池田先生が一内外を問わず募り続けている創価の長者、とたたえる旨さです。

友・YOU かんさい 合唱コンクール 全国大会で銅賞 「大阪 服部真奈華さん」都島部地区・大阪多宝支部、中学2年

地区の勝利へ 一中心者支える奮闘

励ましは深き祈りから 森さん(79)副本部長「祈っているよ、メンバーの集まりが楽しんでね。だから、訪ねて行って、話しているだけで、話して、笑うのが、柔和ながらも、信心の確信にあふれる人格の輝きが、友の心を開いて、



服部さん



木田さんと語り合う森さん

関西文化会館で創設大会が開幕 13日、関西文化会館で第33回「創価芸術祭」が開幕した(20日まで)。

Advertisement for '生命の讃歌を大きく響かせて!!' (Let the hymn of life resonate!!) featuring a large image of a tree and a list of member companies.